

■著者紹介

え ぐち えい いち
江口 英一

1918年 生まれ
1941年 東京大学経済学部経済学科卒業
1948年 専修大学商経学部助教授
1956年 北海道大学教育学部助教授
1959年 日本女子大学文学部社会福祉学科教授
1968年 中央大学経済学部教授
1989年 定年退職，中央大学名誉教授
1981年 第6回野呂栄太郎賞受賞（『現代の「低所得層」』未来社）
1982年度 学士院賞受賞（同上）
2008年11月22日逝去

〔著書〕

『公的扶助制度比較研究』（共著）光生館，1968年
『山谷——失業の現代的意味』（共著）未来社，1979年
『現代の「低所得層」——「貧困」研究の方法 上・中・下』未来社，
1979・1980年
『社会福祉と貧困』（編著）法律文化社，1981年
『生活分析から福祉へ——社会福祉の生活理論』（編著）光生館，1987年
『日本社会調査の水脈——そのパイオニアたちを求めて』（編著）法律文化
社，1990年

かわ かみ まさ こ
川上 昌子

1937年 生まれ
1960年 日本女子大学文学部社会福祉学科卒業
1961年 日本女子大学助手
1969年 淑徳大学社会福祉学部社会福祉学科専任講師
1971年 法政大学社会科学研究所経済学専攻博士課程退学
2002年 日本女子大学大学院人間生活研究科博士号（学術）取得
2007年 淑徳大学名誉教授，同大学特任教授
2009年4月より聖隷クリストファー大学大学院教授（予定）

〔著書〕

『社会福祉と貧困』（共著）法律文化社，1981年
『都市高齢者の実態——N市高齢者の生活条件と介護問題に関する実証的研
究』学文社，2005年
『日本におけるホームレスの実態』学文社，2005年
『社会福祉原論読本』学文社，2007年
『公的扶助論』（編著）光生館，2007年